２０２６年１１月２６日
イオンフィナンシャルサービス株式会社
株式会社イオン銀行

PRIDE 指標２０２６で「ゴールド」を受賞

イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役兼社長執行役員：深山友晴）および株式会社イオン銀行（代表取締役兼社長執行役員：木坂有朗）は、一般社団法人 work with Pride が策定する、職場における LGBTQ+に関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標２０２６」において、最高評価となる「ゴールド」を受賞しました。

イオンフィナンシャルサービスは、前年の「シルバー」から、今回初めて「ゴールド」に認定されました。イオン銀行は、「ゴールド」初認定となります。

■DE&I 推進の考え方

イオンフィナンシャルサービスグループ（以下、当社グループ）では、２０２４年３月に設置した「DE&I 推進室」を中心に DE&I（ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン）の推進に取り組んでまいりました。２０２６年９月には、DE&I をグループ全体でより一層推進するため、グループ共通の「ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン基本方針」を策定しました。本方針では、多様な視点・経験・価値観を組織の力として活かし、変化する社会やお客さまの期待に応え続けることで、持続的な企業価値の向上を図ることを、グループ共通の考え方として定めています。

また、「『違う』をみんなの『価値』に」のスローガンのもと、「イオンフィナンシャルサービスグループ人権方針」および「ダイバーシティ・エクイティ＆インクルージョン基本方針」に基づき、人権の尊重や LGBTQ+への理解促進、各種制度の整備など、DE&I の推進に取り組んでいます。

【主な取り組み内容】
- アンコンシャス・バイアス、LGBTQ+、障がい、介護などをテーマにした研修の実施
- LGBTQ+理解促進のためのガイドブックの配布
- 管理職向け３６０度評価への DE&I に関する評価観点の導入
- 当社グループ従業員への事実婚および同性パートナーへの配偶者関連制度の適用
- 同性パートナーを含めたご家族等をイオン銀行の代理人に指定できる代理人手続き、ペアローン等による住宅ローンのお申込み、イオンカードの家族カード発行
- 婚姻の平等を支持する「Business for Marriage Equality」等への賛同を表明
- LGBTQ+の象徴的なイベントである「Tokyo Pride ２０２６」への参加

当社グループは、今回の認定を、継続して取り組んできたDE&I推進の成果の一つと捉えています。今後も、国籍・性別・年齢・障がい・性的指向や性自認など、あらゆる違いを尊重し、誰もが自分らしく働ける環境づくりを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■「PRIDE指標２０２６」について

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+などの性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために、一般社団法人work with Prideが２０１６年に策定した、日本で初めてとなるLGBTQ+に関する企業・団体などの取り組みの評価指標です。

「Policy（行動宣言）」「Representation（当事者コミュニティ）」「Inspiration（啓発活動）」「Development（人事制度・プログラム）」「Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）」の５つの指標で構成され、取り組み状況に応じて「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」に認定されます。

以 上